

# 令和元年度川崎町社会福祉協議会事業報告

## 総括

地域福祉を推進する中核的な団体として「誰もが自分らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を基本に地域福祉事業・介護サービス事業に取り組みました。令和元年度は、台風19号の被害により県内でも多くの被害があり、被災地では災害ボランティアセンターが設置され、たくさんのボランティアによる活動で支援されました。県協定による支援で当協議会でも職員4名を角田市と丸森町に計55日間派遣し災害ボランティアセンターの支援にあたりました。また、町内よりボランティアを募集し被災地でのボランティア活動を行ってきました。

福祉教育事業では、防災福祉教育プログラムを企画し、防災学習を行いました。先生と打合せを重ね子ども達に合わせた内容で、危険予知訓練や、バーチャルマップ作成を行い、災害において何が大切かを一緒に学びました。

年度末においては、コロナの感染拡大防止により事業の中止が相次ぎました。しかし、通所介護サービスや訪問介護サービス、児童教室運営においては通常業務で対応し、感染予防の対策をしながら業務にあたりました。今後においては、感染予防を徹底しながら、利用者が安心して利用できるよう努めてまいります。

**事業計画で示した3つの重点目標については、本会が目指す目標に向かって、具体的な事業実施項目を掲げ次のとおり活動を展開してきました。**

### 1. 地域福祉活動計画の策定

川崎町地域福祉計画の基本理念は「自然と共生したホットなまち」を掲げ、「少子高齢化に対応した生活支援」と「住民協働による自立したまちづくり」を実現するため、地域福祉の基本方針を定めました。策定委員会の開催については、アンケート集計は出来たのですが、資料作成の準備が整わず策定委員会を開催することが出来ませんでした。次年度においては、策定委員会の開催に努めてまいります。

### 2. 地域福祉活動の推進

ふれあいネットワーク事業においては、各地域で情報交換会を予定していましたが、台風19号の被害によって被災地社協への職員派遣を行ったため開催にいたりませんでした。次年度においては、情報交換会を開催し地域での支え合い活動の活性化に向けた取り組みの充実を図っていきます。

### 3. 介護サービス事業の推進

介護保険事業所においては、職員の増加は出来ましたが、利用者の増加につなげる事が出来ず、財政基盤の安定を図ることが出来ませんでした。今後においては、職員がある程度確保出来たので、新型コロナウイルスの影響がありますが、利用者の増加につながるよう模索し検討していきます。また、職員の質の向上として研修会等への参加を積極的に促しサービスの質の向上に努めました。

## I. 地域福祉の推進

### 1. 地域福祉推進事業

#### 1) 地域福祉ネットワーク事業

地域住民と関係機関との協働による支え合い事業の推進を目的に、他団体と連携協働し事業の展開を図りました。ボランティアフェスティバルでは、ニャードセールとコラボし、フリーマーケット等することによって多くの集客がありました。ふれあいネットワーク事業では、報告会を各地域で予定しておりましたが台風19号被害による被災地への職員派遣等で開催を見送る事になりました。

事業名	実施月日	内 容	備考
① ケアネット活動	随時	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者(令和元年度利用なし)	活動件数 0件
② ボランティアフェスティバル	8月24日	ふれあいコンサート（川崎中学校吹奏楽部、ネオベンチャーズ）お楽しみ抽選会、ニャードセール、にじますのつかみ取り、ゲームコーナー等、24時間テレビ募金額100,397円、西日本豪雨災害義援金95,923円、個人寄付（匿名様より野菜売上げ分12,600円）、ニャードセール10,000円、歳末助け合い募金24,050円(ボランティア友の会)	来場者： 約400名 協力者： 118名 出演者： 27名
③ サロン活動推進事業	月1回開催	ボランティア友の会による「お茶っこ飲み会」の開催	延べ： 259名
④ 災害時要援護者マップ作成・把握	随時	民生委員定例会時において、要援護者マップ作成・把握	
⑤ 安心カードの作成・配布	随時	民生委員と連携しながら一人暮らし高齢者へ安心カードの配布・把握 ・一人暮らし高齢者183名 ・二人暮らし高齢者世帯13世帯	
⑥ 認知症に関する事業への協力	年間	認知症キャラバンメイト連絡会議1回、介護予防フェスティバル1回、認知症地域推進員連絡会議2回、認知症サポーター養成講座2回、男の	

		介護料理教室 1 回 (中止)	
⑦ コミュニケーション麻雀の推進	随時	1) サロン活動等へ出前講座の開催。 ・ 4 地域 12 回	182 人参加
⑧ 広報誌の発行	年間	「社協だより」 広報誌年間 4 回発行 (No.83～No.86)	
⑨ ホームページの更新	年間	ホームページは、ブログ等で情報発信・更新	
⑩ 日常生活支援総合事業の実施	年間 年間 年間	1) ふれあいネットワーク事業 利用者数：9 名、活動員数：13 名 年間活動数：545 件 2) 活動員を対象に「ふれあいネットワーク報告会」を開催予定であったが、台風 19 号における職員の現地ボランティアセンター運営や、コロナウイルスによる感染拡大防止の観点から今年度の開催を見送った。 3) ふれあいネットワーク事業運営委員会の開催。事業について検討・協議を行う。運営委員 15 名 4) ふれあいミーティングを開催予定であったが、台風 19 号における職員の現地ボランティアセンター運営や、コロナウイルスによる感染拡大防止の観点から今年度の開催を見送った。	1 回

## 2) ボランティアセンター事業

ボランティアセンター事業においては、ボランティアについての相談やボランティア保険に関すること、ボラ団体等へ情報提供を行いました。また、台風 19 号被害による災害ボランティア協定による職員派遣として、角田市と丸森町災害ボランティアセンターへの支援を行いました。町内からボランティアを募集し、被災地でのボランティア活動も行いました。

事業名	実施月日	内 容	備考
① ボランティア団体等の調査・情報提供	随時	ボランティア団体等の調査・情報提供	団体

② ボランティアの登録と斡旋業務	随時	登録ボランティア 28名	
③ ボランティア保険受付業務	随時	ボランティア保険に関すること ・ボランティア保険加入 470名 ・行事保険加入 3件	
④ 釜房ダム周辺清掃活動協力	6月29日	川崎町の資源をいかす会主催事業への協力（釜房ダム周辺での清掃活動）	参加者：4名
⑤ 青根温泉感謝祭への協力	10月13日	ボランティア友の会・柴田農林高等学校川崎校生徒よりボランティア協力	天候不良で中止
⑥ 収集ボラ活動	随時	使用済み切手、書き損じハガキ、使用済みテレカ、ペットボトルキャップの取りまとめ ・使用済み切手、ハガキ、使用済みテレカ等…NPO 法人誕生日ありがとう運動本部へ送付（2回） ・ペットボトルキャップ…小学校等から寄付あり	延べ：62件
⑦ 有償ボランティア活動	随時	草刈り、窓ふき、掃除、整理整頓等の活動…利用無	
⑧ 災害時のネットワーク構築・災害VC運営	年間	仙台都市圏域社協災害VC協定による担当者会議2回、第3回担当者会議、幹事会及び合同研修会については、コロナウイルスによる感染拡大防止の観点により中止となる。 情報伝達訓練1回	
⑨ 仙南地区社協連絡会	年間	仙南地区社協連絡会による監査、総会、事務局長会議2回、研修会1回（中止）	台風被害により中止の事業あり
⑩ 県南地区社協連絡会	年間	県南地区社協連絡会協定による総会、事務局長会議2回、合同研修会1回（中止）	
⑪ 災害ボランティアセンター支援	10月18日～2月1日	台風19号による被害で被災地では災害ボランティアセンターが設置され、協定による職員派遣し支援を	派遣日数55日間 延べ人数

		行った。 ・角田市災害ボランティアセンター 派遣日数：32日、延べ人数40名 ・丸森町災害ボランティアセンター 派遣日数：23日、延べ人数23名 ボランティア募集を募り、被災での ボランティア活動を行った。 ・角田市災害VC	63名  26名参加
--	--	---	------------------

### 3) 福祉教育推進事業

福祉教育推進事業では、防災福祉教育プログラムとして防災に関わる学習を企画し、先生と打合せを重ねながら防災学習を実施しました。福祉体験を通し、子ども達が人を思いやる気持ちを育んでもらおうと体験、交流会を行いました。

実施月日	学校名	内 容	備考
①キャップハンディ体験			
7月12日	富岡小学校	福祉体験学習（点字体験）	3年生13名
7月16日	富岡小学校	福祉体験学習（点字体験）	3年生13名
11月28日	前川小学校	福祉体験学習（非利き手体験等）	1～4年生 10名
11月29日	川崎小学校	福祉体験学習（点字体験）	4年生25名
12月5日	川崎小学校	福祉体験学習（車椅子・白杖・目隠し体験）	4年生25名
12月11日	第二小学校	福祉体験学習（視覚障がい体験・車椅子体験等）	全児童46名
12月17日	前川小学校	福祉体験学習（車椅子体験）	5年生7名
②福祉体験学習の開催			
7月29日	町内小学生を対象	夏休み福祉体験学習を開催（サバイバルメニューを作ろう・いろんなレクリエーションを体験しよう）	参加者4名
12月26日	町内小学生を対象	冬休み福祉体験学習を開催（防災について考えよう・デイサービス利用者とは交流しよう、おやつ作り）	参加者4名
③デイサービスセンター利用者との交流			
6月28日	第二小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	3～4年生 15名
9月6日	第二小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	1～2年生 11名

11月28日	前川小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	1～4年生
12月5日	富岡小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	3年生 13名
12月17日	前川小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	5年生 7名
④防災・ふくし教育プログラム			
1月16日 1月23日 1月31日 2月7日	富岡小学校	いつ、どこで起きるか予測できない災害に備える事を目的として、災害時に必要な備蓄品や、災害についての取り決め等(避難場所、連絡方法、声かけ等)、KYT 訓練やバーチャルマップを作成しながら、計4回にわたり防災学習を行う。	5年生 10名
事業名	実施月日	内 容	備 考
⑤福祉教育推進事業助成	6月～9月に申請	小中学校へ福祉教育推進事業として助成を行う(1校あたり20,000円の助成)川崎小学校、川崎第二小学校、前川小学校、富岡小学校、川崎中学校、富岡中学校	申請：6校
⑥ボランティアフェスタへの協力	8月24日	中高生にボランティア活動として協力いただいた。 ・柴田農林高等学校川崎校 19名 ・川崎中学校 18名 ・他高校 3名	中高生： 40名参加
⑦スノーバスター活動	1月～3月	中高生による雪かきボランティア活動 ・柴田農林高等学校川崎校生徒 19名登録 ・川崎中学校生徒 37名登録	雪の状況で今年度は活動なし
⑧柴田農林高校川崎校ボランティア部の活動	4月～2月	柴田農林高等学校川崎校ボランティア部による、主に川崎町デイサービスセンター内における清掃・花壇や畑の草むしり レクリエーション活動時に利用する物品の作成・飾り付け等	1～3年生 12名

#### 4) 見守り支援ネットワーク事業

民生児童委員協議会と連携を取りながら、事業の展開を図りました。一人暮らし高齢者への声かけについては、お茶っこ飲み会のチラシ配布時に見守りを行うなど、定期的に活動をしています。

事業名	実施月日	内 容	備考
①民生委員児童委員活動の推進と連携の強化	年間	定例会の開催（月1回） 3部会による活動（年間）	11回
②民生委員・小中高・警察連絡会議	7月9日	民生委員と学校関係者、警察との連絡会議を開催（健康福祉センター）	
③児童公園遊具危険箇所調査	6月13日	民生委員（児童福祉部会）による公園遊具危険箇所の点検調査	
④民生委員朝の声かけ運動	定例会時の朝に実施	町内小中学校へ訪問し、朝の声かけを行う	10回
⑤防犯ブザー等の配布	4月に配布	町内の小学校新入学児童に対し、防犯ブザー等の配布	対象者： 44名
⑥熊よけ鈴の配布	4月に配布	町内の小中学校新入学児童・生徒に対し、熊よけ鈴の配布	対象者： 107名

#### 5) 地域福祉型福祉サービス

「みんなで支え合う、あったかい地域づくり」を目指し、地域住民の皆さんと一緒に支え合う活動として事業の展開を図りました。スノーバスターズにおいては、中高生より多くのボランティア登録をいただいておりますが、雪の状況によって今年度は開催にいたりませんでした。

事業名	実施月日	内容	備考
①介護機器短期貸出し事業	随時	冠婚葬祭、小旅行の際に、車イス、補聴器の短期間無料貸出し	利用件数 2件
②ケアネット活動	随時	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者(令和元年度利用なし)	活動件数 0件
③スノーバスターズ	1月～3月	一人暮らし高齢者等を対象に、中高校生による雪かきボランティア活動支援 ・川崎中学校生徒 37名登録 ・柴田農林高等学校川崎校生徒	雪の状況で今年度活動なし

		19名登録	
④ 善意銀行の預託と払出	随時	町民の善意（労力、技術、物品、現金）の預託と払出 ・ 物品預託 32 件 ・ 払出 3 件 ・ 現金寄付 15 件（360,093 円）	
⑤ 社協物品貸出し事業	随時	レクリエーション機材、テントなど 無料貸出し	44 件

## 6) 受託事業

### ①福祉有償運送移送サービス事業

在宅での支援を目的に、障がいを持っている方、高齢者等介護保険で認定を受けた利用者等（主に介護度 1～5）を対象に、町内外の通院、入退院の際に移送サービスを行いました。

- ・ 利用件数 337 件
- ・ 利用登録者 106 名（身体障がい者 18 名、要介護者 88 名）
- ・ 車イス対応車両での利用 334 件
- ・ 寝たきり（ストレッチャー）対応車両での利用 3 件

### ②配食サービス事業

一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、栄養バランスを考えた食事を提供するとともに、利用者の安否確認に努めました。

- ・ 一人暮らし高齢者 9 世帯
- ・ 高齢者世帯等 8 世帯
- ・ 配食数 延べ 1,110 食

### ③放課後児童教室運営

放課後における小学 1 年生から 6 年生まで昼間保護者のいない家庭の児童に、健全な遊びを通じて、情操を豊かにするための育成に努めました。

- ・ 川崎児童教室登録児童者数 101 名
- ・ 今宿児童教室登録児童者数 30 名
- ・ 碁石児童教室登録児童者数 25 名
- ・ 前川児童教室登録児童者数 13 名



### 7) 当事者等支援事業

非常持出し袋の中身を検討し、万が一備えてもらうよう一人暮らし高齢者で70歳に到達した方に配布しております。一人暮らし高齢者の会食会においては、講師依頼し企画していましたがコロナの感染拡大防止により中止となりました。

事業名	実施月日	内 容	備 考
①一人暮らし高齢者のつどい	10月17日	65歳以上の高齢者を対象に、旅行・会食を行い、親睦を図った。	参加者： 61名
②ほのぼの会食会	3月26日	講話：「一人暮らし高齢者の安全な生活について」 講師：大河原警察署川崎駐在所 所長 阿部博晶 氏 レク：「健康体操・レクリエーション」 講師：宮城県レクリエーション協会 山内直子 氏	中止
③非常持ち出し袋の配布	12月24日	一人暮らし高齢者の方へ、非常持ち出し袋を配布 ・新規対象者 14名 更新者 15名	
④寒糍づくり	1月23日	寒糍づくりを通し地域のネットワークづくりを図った。	参加者： 19名
⑤交通・海難・労災遺児への支援	2月25日	1) 交通・海難・労災遺児を対象に、経済的支援を行う 1名あたり15,000円の商品券を贈呈	対象者： 2名
⑥福祉のつどい支援	10月5日	川崎町しょうがい者連絡協議会主催による「福祉のつどい」参加協力	参加者： 48名
⑦青少年健全育成事業	年間	町内小中学校支援学級の児童生徒を対象に学級活動助成を行う ・川小4名、第二小1名、前川小1名、川中4名	対象者： 10名
⑧火災等災害見舞事業	随時	火災や、災害等で住宅が損壊した世帯に見舞金を贈る。(社協30,000円) ・全焼 1件	
⑪生活困窮者への支援	随時	善意銀行による緊急時の食糧支援 フードバンク協定における食糧支援	支援： 5件
⑫法外支援在宅サービス	随時	現行制度の谷間にある対象者に対し、訪問介護員の派遣や、通所介護事業所の利用を図る	対象者： 6名 利用数：

		・通所介護：5名 157回 ・訪問介護：1名 23回	180回
--	--	-------------------------------	------

## 8) 共同募金委員会事業

### ①赤い羽根共同募金運動

○10月1日から実施した赤い羽根運動は、1,457,155円の募金額となり全額宮城県共同募金会へ送金しました。

### ②歳末たすけあい運動

○12月1日～31日に実施した歳末たすけあい募金運動は、各団体等からのチャリティー募金や、篤志募金などで70,810円が集まり、次年度の子ども見守り事業へ配分されます。また、川崎町婦人団体連絡協議会よりタオル、バスタオル、シーツ類278枚寄付をいただき、施設等へ配布しました。

### ③共同募金による配分

○地域福祉事業…川崎町社会福祉協議会へ 818,041円

### ④その他の活動・会議・研修等

月 日	内 容	場 所	備 考
4月10日	各小学校へ防犯ブザー配布 ・新入学生 44名	各小学校	
5月23日	川崎町共同募金委員会監事会	福祉センター	2名
5月29日	川崎町共同募金委員会理事会	福祉センター	7名
6月28日	宮城県共同募金会評議員会	仙台市	会長出席
7月23日	市町村共募事務局長・担当者会議	仙台市	1名
10月1日	広報誌「赤い羽根だより」発行	川崎町内	全世帯
10月1日～ 12月31日	赤い羽根共同募金運動実施	川崎町内	募金額 1,457,155円
12月1日 ～31日	歳末たすけあい運動（窓口募金受 付）	川崎町内	募金額 70,810円
1月21日	歳末たすけあい配分委員会	福祉センター	9名
2月20日	市町村共募担当者ミーティング	仙台市	1名
3月	宮城県共同募金会評議員会		書面決議

### ⑤災害義援金等受付窓口の設置

○むすび丸ピンバッチ募金…10,000円

### ⑥小規模災害見舞の交付

○火災や、災害等で住宅が損壊した世帯に見舞金を贈る。

・全焼…1件 (30,000円)

### 9) 関係機関・団体との連携

町内の福祉団体の事務局を担い協働・支援に努め、福祉団体の育成と強化を図りました。

#### ①川崎町民生児童委員協議会運営支援

月 日	事 業 名	場 所	内 容
4月23日	役員会、監事会	福祉センター	30年度事業報告決算審議監査 31年度事業計画予算審議
	定例会総会	福祉センター	30年度事業報告会計決算 31年度事業計画予算案 民児協活動保険について 研修「児童虐待の現状と取り組み」
4月26日	県南ブロック民 児協連絡会理事 会・総会	角田市	4市7町民児協総会
5月21日	定例会	福祉センター	「地域版 活動強化方策」の作 成
5月27日	県民児協議会 評議員総会	仙台市	30年度事業報告決算審議 31年度事業計画予算審議
6月12日	民児協会長・事務 担当者会議	仙台市	
6月13日	定例会	福祉センター	研修「ゲートキーパー養成講 座」
	児童福祉部会活 動	町内公園	児童公園等危険箇所点検
7月9日	定例会	福祉センター	学校・警察連絡会議 担当地区全世帯調査・整備
	社会を明るくす る運動参加	町内	学校訪問街頭声かけ
8月20日	定例会	福祉センター	ボランティアサマーフェスタ 準備
8月24日	ボランティアサ マーフェスタ	福祉センター	民生委員参加協力
9月9日	デイサービス敬 老会への協力	福祉センター	11名協力

9月27日	主任児童委員研修会	仙台市	1名参加
9月20日	定例会	福祉センター	福祉台帳整備
9月24日	県南ブロック民 児協研修会	角田市	4名参加
10月9日 10日	定例会	気仙沼市	視察研修 21名参加
10月17日	一人暮らし高齢 者のつどい協力	山形県	8名参加協力
11月19日	定例会	福祉センター	民生委員・児童委員改選について
12月3日	退任式 委嘱状交付式	福祉センター	退任 7名 委嘱状交付 34名
12月24日	定例会	福祉センター	こども園入園予定児童諮問会 非常持出袋配布依頼
1月21日	定例会	福祉センター	福祉制度について
2月25日	定例会	福祉センター	訪問活動のポイント
2月	準要保護児童生 徒打ち合わせ	各学校	小中学校ごとに協議
3月18日	定例会		中止
3月25日	役員会	福祉センター	総会について

## ②川崎町ボランティア友の会支援

月 日	事業名	場 所	備 考
4月3日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	24名
4月3日	監事会・役員会	福祉センター	11名
4月19日	総会	福祉センター	15名
5月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	26名
5月9日	仙南地方ボランティア連絡協議 会第1回 理事・事務担当者会議	村田町	会長、副会長 出席
6月5日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	23名
6月20日	仙南地方ボランティア連絡協議 会 総会	村田町	6名
7月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	15名
7月31日	役員会	福祉センター	6名
8月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	20名
8月24日	ボランティアサマーフェスタ, 参加（歳末たすけあい募金へ	福祉センター	12名

	24,050 円寄付)		
8 月 29 日	仙南地方ボランティア連絡協議会第 2 回理事・事務担当者会議	村田町	会長、副会長出席
9 月 8 日	川崎町レイクサイドマラソンへの協力	B&G 海洋センター	13 名
9 月 12 日	お茶っこ飲み会食会・定例会	福祉センター	36 名
10 月 3 日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	11 名
10 月 15 日	視察研修会	福島県南相馬	20 名
11 月 4 日	角田市ボランティア支援	角田市	3 名
11 月 5 日	仙南地方ボランティア連絡協議会 会長・副会長及び事務担当者会議	村田町	会長、副会長出席
11 月 7 日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	24 名
11 月 28 日	丸森町炊出し支援	丸森町つくりセンター	16 名
12 月 4 日	お茶っこ飲み会食会・定例会	福祉センター	41 名
12 月 13 日	義援金 14,017 円及びタオル等を寄付		
1 月 8 日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	23 名
2 月 5 日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	16 名
2 月 13 日	仙南地方ボランティア連絡協議会第 3 回理事会	村田町	会長、副会長出席
3 月 4 日	お茶っこ飲み会・定例活動会及び役員会		中止
3 月 26 日	役員会	福祉センター	10 名

### ③川崎町身体しょうがい者福祉協会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4 月 26 日	市町村身障協会会長・担当者会議	宮城県障害者福祉センター	会長出席
5 月 30 日	監事会	福祉センター	5 名
5 月 30 日	総 会	福祉センター	11 名
5 月 30 日	川崎町しょうがい者連絡協議会総会出席	福祉センター	11 名
7 月 13 日	体育大会の練習	福祉センター	10 名
7 月 18 日	体育大会の練習	福祉センター	11 名

7月22日	第56回仙南地方身体障害者体育大会準備	蔵王町 B&G 海洋センター	4名
7月23日	第56回仙南地方身体障害者体育大会	蔵王町 B&G 海洋センター	15名
10月3日	卓球バレー交流会	丸森町	7名
10月5日	『福祉のつどい』グラウンドゴルフ大会	福祉センター	40名
10月29～30日	「身しょう者のつどい」	福島県	18名
11月1日	市町村身障協会長・担当者会議	仙台市	会長出席
2月17～18日	仙南7町身体障がい者福祉協会情報交換会	仙台市秋保	5名

#### ④川崎町遺族会支援

月日	事業名	場所	備考
6月7日	常磐台霊苑清掃奉仕	仙台市	2名
7月4日	監事会・役員会	福祉センター	8名
7月18日	総会	福祉センター	10名
10月29～11月1日	第52次沖縄宮城之塔慰霊祭並びに戦跡慰霊巡拝	沖縄県	1名

#### ⑤仙南地方ボランティア連絡協議会支援（仙南7町による持ち回り）

月日	事業名	場所	備考
5月9日	第1回理事・事務担当者会議	村田町	3名
6月20日	総会	村田町	6名
8月29日	第2回理事・事務担当者会議	村田町	3名
11月5日	仙南地方ボランティア連絡協議会 会長・副会長及び事務担当者会議	村田町	3名
2月13日	第3回理事・事務担当者会議	村田町	3名
3月31日	「ボランティア広報誌」発刊		1000部発刊

#### ⑥宮城県身体障害者福祉協会仙南地方連絡協議会活動支援

月日	事業名	場所	備考
4月16日	第1回理事・事務担当者会議	丸森町	2名
5月14日	総会	丸森町	6名
6月19日	第2回理事・事務担当者会議	丸森町	2名

10月16～ 17日	役員・相談員・地域指導者及び 事務担当者合同研修会	福島県相馬市	台風の為中止
11月28日	第3回理事・事務担当者会議	大河原町	2名
2月17～ 18日	仙南7町身体障がい者福祉協会 情報交換会	仙台市秋保	5名
2月28日	第4回理事・事務担当者会議	大河原町	2名

⑦心身障害児者親の会への支援…活動費助成

⑧母子福祉会への支援…活動費助成

⑨保護司会・更生女性会への支援…活動費助成

⑩川崎町老人クラブ連合会への協力…10月28日 シニアスポーツ大会への  
協力 職員2名

2. 福祉サービス利用援助事業

1) 日常生活自立支援事業（まもり一ふ事業）

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、判断が難しい方に対し、サービスを適切に利用し安心した生活を送れるよう支援しています。

具体的な支援は、毎月、生活支援員や専門員が生活費や公共料金等の支払いについて通帳からの出金管理を行うものです。

○まもり一ふ契約… 4名

対象者別	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
利用者（数）	0	3	1	0	4
支援回数（回）	0	61	23	0	84

2) 生活相談運営事業

生活相談員3名による日常こまりごとの相談窓口対応

相談内容は、生活全般に関する相談では、一つだけではなく、複数の相談内容を含んでおり、すぐに解決できないケースなどもありました。また、同じ人が継続して相談にくるケースなどもありました。

○実施場所 川崎町健康福祉センター

○開設日時 毎週水曜日 要予約制にて実施

○相談件数

年度	令和元年	平成30年	平成29年
相談件数	22	12	23

3) 法人後見事業

成年後見人として認知症高齢者、知的障がい者等の保護と権利の擁護に努めました。主な支援内容は、生活費等の引き出しや、通院等の支払いを

行うとともに定期的に訪問し、利用者の状況確認を行いました。

- 成年後見（町長申立）…2名（被後見人1名、被保佐人1名）
- 支援内容…金銭管理、家裁との調整・報告、定期的な状況訪問

#### 4) 各種福祉資金の貸付事業

##### ①生活安定資金（川崎町社会福祉協議会）

生活困窮者に対し、生活の一時資金として、無利子で50,000円の貸し付けを行います。

- 相談件数…13件
- 食糧支援…5件
- 貸付状況…0件

##### ②生活福祉資金（宮城県社会福祉協議会）

低所得世帯・身体障がい者世帯等に対し、資金の貸付を行うことにより、自立更生の促進を図ることを目的とする資金の貸し付けを行っています。

- 貸付状況…0件
- 償還状況…更生資金技能習得費 1件、修学資金 2件、福祉費 1件  
緊急小口資金 24件（東日本大震災による緊急小口資金貸付）

##### ③生活福祉資金調査委員会

- 健康福祉センター…3月25日 生活相談員との会議を開催

#### 5) 苦情相談・解決窓口の開設

苦情解決の責任者及び受付担当を設置し、中立、公正な第三者委員とともに、提供するサービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めました。

- 苦情受付件数… 1件

## II. 在宅福祉サービスの推進

### 1. 介護保険事業の推進

#### 1) 居宅介護支援事業所

様々な身体状況により、何らかの介護が必要になった場合に、介護保険制度でどのような手続きでどのようなサービスが受けられるのかを説明し、本人や家族の要望に合わせて申請代行から、介護サービス計画作成を行い、スムーズなサービス利用と、安心して在宅での生活ができるよう支援を行いました。

- 営業日…月曜日～金曜日
- 要介護ケアプラン作成…月平均 58.3名
- 要支援介護予防プラン作成…月平均 12名（町からの受託）



○認定調査依頼…2件（町からの受託）

## 2) 訪問介護・予防訪問介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、自宅へ訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や、調理、洗濯、買い物などの生活援助を行い、在宅で自立した生活、快適な生活ができるようサービスの提供を行いました。

○営業日…年中無休

○1日平均…7.4名

## 3) 通所介護・予防通所介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、デイサービスセンターを利用し、その方の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況を踏まえながら必要な援助及び機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的負担の軽減を図りながらサービスの提供に努めました。

○営業日…月曜日～土曜日

○1日平均…21.7名

## 4) 障がい者デイサービスセンター受け入れ

昨年より、障がいを持っている方のデイサービスセンター受け入れを行っております。

○受け入れ日…毎週木曜日

○利用者…1名

# Ⅲ. 法人運営体制の整備

## 1. 社協基盤の充実・強化

### 1) 社協組織の強化

職員の資質向上と、福祉サービスの向上を目的に、研修会等へ積極的に参加し各種資格の取得を促進しました。また、社会福祉法人制度の改革に向けて体制整備を図りました。

#### ①理事会・評議員会・監査等

月 日	区 分	内 容	備 考
-----	-----	-----	-----

5月23日	監事会	・平成年30度事業及び会計決算監査	監事2名
5月29日	理事会	・平成30年度事業報告及び収支決算報告について ・評議員会の招集について ・評議員選任・解任委員の選任について ・評議員選任候補者の推薦について ・理事・監事の推薦について	理事8名 監事2名
6月6日	評議員選任解任委員会	・評議員の選任について	委員4名
6月21日	評議員会	・平成30年度事業報告及び収支決算報告について ・理事、監事の選任について	評議員13名 理事2名 監事2名
6月21日	理事会	・会長及び副会長の選任について ・評議員選任・解任委員の選任について	理事10名 監事2名
8月1日	町の監査	・平成30年度事業実施状況及び会計決算について	監査員2名
1月23日	理事会	・令和元年度事業経過報告について ・給与規程の改正について ・令和2年度当初予算要求の骨子について	理事7名 監事2名
3月10日	理事会	・令和元年度補正予算（1次）について ・令和2年度事業計画について ・令和2年度予算について ・評議員会の招集について ・令和2年度川崎町児童教室事業等業務委託契約の締結について	理事7名 監事1名
3月17日	評議員会	・令和元年度補正予算（1次）について ・令和2年度事業計画について ・令和2年度会計収支予算について	評議員18名 理事2名
毎月1回	月次監査	・吉田税理士事務所による月次監査	

## ②会議等

月 日	内 容	会 場	備 考
4月9日	県南地域社会福祉協議会連絡会監査	村田町	2名
4月10日	県南地域社会福祉協議会連絡会監査	七ヶ宿町	2名
4月15日	川崎町母子寡婦福祉協議会総会	福祉センター	1名
4月19日	川崎町ボランティア友の会総会	福祉センター	2名

4月24日	川崎町更生保護女性会総会	公民館	1名
4月25日	仙南地区社会福祉協議会連絡会総会・県南地域社会福祉協議会連絡会総会	柴田町	3名
5月10日	6.12 総合防災訓練全体会議	公民館	2名
5月24日	川崎町シニア大学開講式	山村開発	1名
5月29日	川崎町老人クラブ連合会総会	福祉センター	1名
5月30日	川崎町身体しょうがい者福祉協会総会	福祉センター	1名
5月30日	川崎町しょうがい者連絡協議会総会	福祉センター	1名
6月3日	ボランティア業務担当者情報共有会議	仙台市	1名
6月6日	県南地域社会福祉協議会連絡会事務引継ぎ	亘理町	2名
6月14日	ジャパングolfツアー選手会車輛贈呈式	仙台市	3名
6月14日	川崎町児童教室運営協議会	児童教室	1名
6月20日	仙南地方ボランティア連絡協議会総会	村田町	6名
6月20日	仙南地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	大河原町	1名
6月20日	災害時相互支援協定に基づく災害支援連絡会議及び担当者会議	仙台市	1名
6月26日	白石・角田地区介護・福祉フェスティバル2020 実行委員会	柴田町	1名
6月28日	宮城県共同募金会評議員会	仙台市	1名
7月2日	ふれあいネットワーク運営委員会	福祉センター	2名
7月2日	生活福祉資金貸付事務担当者会議	仙台市	1名
7月11日	市町村民児協事務局担当者会議	仙台市	1名
7月18日	川崎町遺族会総会	福祉センター	1名
7月22日	認知症地域支援推進員連絡会	福祉センター	2名
7月23日	市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	仙台市	1名
7月25日	市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議	松島町	2名
7月26日	訪問介護事業所集団指導	大河原町	1名
7月26日	居宅介護支援事業所集団指導	大河原町	1名
7月26日	通所介護事業所集団指導	大河原町	2名
7月29日	民生委員推薦会	福祉センター	1名
9月25日	子ども子育て会議	福祉センター	1名
10月1日	高齢者見守りネットワーク事業委員会	福祉センター	2名
10月1日	要保護児童対策地域協議会実務者会議	福祉センター	1名
10月10日	仙台都市圏域社協災害VC協定担当者会議	仙台市	1名

10月17日	県南地域社会福祉協議会連絡会事務局長会議	亘理町	1名
11月1日	老人福祉施設職員研修	仙台市	1名
11月6日	宮城県社会福祉大会 受賞者 2名	仙台市	中止
11月6日	川崎町表彰式	町役場	1名
11月13日	仙台都市圏域社協災害VC協定幹事会	仙台市	1名
11月15日	年末調整説明会	大河原町	1名
1月9日	新年あいさつ会	公民館	1名
1月23日	川崎町児童教室運営協議会	児童教室	1名
1月29日	仙台都市圏域社協災害VC協定担当者会議	塩釜市	1名
2月3日	福祉有償運送市町共同運営協議会	角田市	1名
2月20日	宮城県共同募金会会計担当者ミーティング	仙台市	1名
2月14日	川崎シニア大学閉講式	山村開発	1名
3月5日	仙台都市圏域社協災害VC協定幹事会	仙台市	1名
3月6日	居宅介護支援事業所実地指導	福祉センター	3名
3月12日	ボランティア活動保険総合補償制度事務説明会	仙台市	中止
3月12日	市町村社会福祉協議会ボランティア業務担当者情報共有会議	仙台市	中止
3月16日	仙南地区社会福祉協議会連絡会事務局長会議	亘理町	中止
3月25日	生活相談所運営及び生活福祉資金調査委員会	福祉センター	3名

### ③社協会員の加入促進

社協事業への理解普及とともに一般会員、賛助会員、団体会員の加入促進を図りました。

- 一般会費数 2,304件
- 賛助会費数 55件
- 団体会費数 6件

## 2) 職員体制の整備と資質向上

### ①法人研修・職員研修等

月 日	研 修 内 容	会 場	備 考
4月5日	介護認定調査員新規研修会	仙台市	2名
4月17日	仙南ケアマネ役員会	大河原町	1名

4月30日	仙南支部ケアマネ研修会	仙台市	1名
5月10日	主任介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
5月14日	主任介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
5月17日	主任介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
5月20日	主任介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
5月25日	ケアマネ協会研修	仙台市	1名
5月26日	主任介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
5月27日	主任介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
5月29日	OJT 指導者研修	仙台市	1名
6月4日	第2地域情報交換会	大河原町	7名
6月4日	安全運転管理者講習会	柴田町	1名
6月12日	介護リーダー育成研修	仙台市	1名
6月13日	仙南ケアマネ研修会	角田市	2名
6月21日	介護支援専門員研修会	名取市	1名
6月17日	働き方改革セミナー	仙台市	2名
6月18日	新任介護職員研修	仙台市	1名
6月25日	介護リーダー育成研修	仙台市	1名
6月28日	生活支援コーディネーター養成研修実践講座	大河原町	1名
6月28日	新任介護職員研修	仙台市	1名
7月4日	宮城県内社会福祉協議会地域福祉基礎研修会	仙台市	1名
7月7日	全国学童保育指導員学校東北会場 in 宮城	仙台市	2名
7月9日	みやぎ地域サポートセンター生活支援員全体研修会	仙台市	1名
7月11日	改正児童館ガイドライン説明会	仙台市	3名
7月16日	災害ボランティアセンター応援スタッフ養成研修会	仙台市	1名
7月18日	ティーチング研修	仙台市	1名
7月19日	新任介護職員研修	仙台市	1名
7月23日	介護リーダー育成研修	仙台市	1名
7月30日	コミュニケーション技術研修	仙台市	1名
7月31日	介護職員処遇改善加算取得促進セミナー	岩沼市	1名
7月31日	新任介護職員研修	仙台市	1名
8月9日	福祉教育学習会	仙台市	1名
8月21日	新任介護職員研修	仙台市	1名
8月26日	ケアマネ研修会	大河原町	2名

8月28日	生活支援コーディネーター視察研修	福島県	1名
9月4日	新任介護職員研修	仙台市	1名
9月11日	アサーティブ研修	仙台市	2名
9月16日	あずなびあまつり	大河原町	2名
9月20日	第2地域研修会	柴田町	8名
9月26日	職場のモチベーションUP研修	仙台市	1名
10月2日	生活支援コーディネーター養成研修	柴田町	1名
10月2日	デイサービスセンター職員研修	仙台市	1名
10月2日	クレーム対応研修	仙台市	1名
10月9日	コミュニケーション技術研修	仙台市	1名
10月17日	コーチング研修	仙台市	1名
10月17日	第3回児童館職員等研修会	仙台市	1名
10月30日	放課後児童支援員(資質向上)研修会	仙台市	2名
10月30日	生活支援コーディネーター養成研修	柴田町	1名
10月31日	生活支援コーディネーター養成研修	柴田町	1名
11月5日	第4回児童館職員等研修会	仙台市	1名
11月7日	放課後児童支援員(資質向上)研修会	仙台市	1名
11月8日	福祉レクリエーション研修	仙台市	1名
11月8日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	名取市	2名
11月13日	パワハラ防止アンガーマネジメント研修	仙台市	1名
11月14日	年金委員・健康保険委員研修会	大河原町	1名
11月18日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	名取市	2名
11月21日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	名取市	2名
11月26日	対人援助技術研修	仙台市	1名
11月27日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	名取市	2名
11月29日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	名取市	2名
12月3日	タイムマネジメント研修	仙台市	1名
12月10日	地域福祉コーディネート基礎実践研修	柴田町	1名
12月11日	地域福祉コーディネート基礎実践研修	柴田町	1名
12月18日	仙南ケアマネ協会研修	岩沼市	2名
1月14日	生活支援コーディネーター養成研修	柴田町	1名
1月15日	生活支援コーディネーター養成研修	柴田町	1名
1月20日	生活支援コーディネーター養成研修	仙台市	1名
1月21日	生活支援コーディネーター養成研修	仙台市	1名
1月23日	まもりーぶ地域別研修	柴田町	1名
1月28日	第2地域情報交換会	大河原町	5名

2月10日	居宅ケアマネジメント研修	仙台市	2名
2月17日	台風19号災害振り返り検討会	仙台市	1名
2月25日	認知症地域支援推進員情報交換会	仙台市	1名
2月27日	気になる子どもの理解と支援研修会	仙台市	2名
2月28日	子どもの心の回復力を育てる研修会	仙台市	1名
3月5日	仙台都市圏域災害VC協定合同研修	仙台市	中止
3月12日	生活支援コーディネーター研修	大河原町	中止
3月13日	生活支援コーディネーター研修	大河原町	中止

## ②職員全体ミーティングの開催

月 日	内 容	備 考
4月25日	全体ミーティング ・平成31年度事業計画について ・業務分担について ・働き方改革について	26名
7月19日	全体ミーティング ・職員研修復命 ・災害時における職員参集について	21名
8月27日	介護サービス事業所職員研修	19名
10月29日	介護サービス事業所職員研修	18名
12月18日	福祉用具研修	17名
1月28日	在宅医療・介護連携講演会	23名
3月27日	全体ミーティング ・令和2年度事業計画について ・業務分担について	29名

## ③介護体験実習生の受入・協力

柴田農林高等学校川崎校や宮城県立支援学校岩沼高等学校川崎キャンパスにおける実習プログラムに基づく講義並びに現場実習を通じた福祉の知識習得向上に協力しました。

○柴田農林高等学校川崎校「家庭看護・福祉」への協力…選択する生徒がいなかったため今年度受け入れなし

○宮城県立支援学校岩沼高等学校川崎キャンパス 13名

月 日	内 容	備 考
7月4日	実習（乾髪、水分補給、レクリエーション等）	5名
7月18日	実習（乾髪、水分補給、レクリエーション等）	5名
8月28日	実習（乾髪、水分補給、レクリエーション等）	4名
8月29日	実習（乾髪、水分補給、レクリエーション等）	5名